

平成22年6月 教育委員会定例会会議録

1 開会の日時

平成22年6月25日（金） 午前9時30分

2 出席委員

齋藤道子	委員長
森武洋	委員
三浦溥太郎	委員
三塚勉	委員
永妻和子	委員（教育長）

3 出席説明員

管理部長	井手之上 修
管理部総務課長	秋本 丈仁
管理部教育政策担当課長	大川 佳久
管理部教職員課長	高橋 淳一
管理部学校管理課長	藤田 裕行
生涯学習部長	外川 昌宏
生涯学習部生涯学習課長	平澤 和宏
生涯学習部学校教育課長	中山 俊史
生涯学習部学校保健課長	飯島 幸夫
生涯学習部スポーツ課長	伊藤 学
教育研究所長	阿部 優子
教育情報担当課長	野間 俊行
中央図書館長	根本 博行
博物館運営課長	横山 治久
美術館運営課長	石渡 尚

4 傍聴人 0名

5 議題及び議事の概要

- 委員長 開会を宣言
- 委員長 本日の会議録署名人に永妻委員を指名した。

- 教育長報告
前回の定例会から本日までの報告事項

(永妻教育長)

はじめに、市議会対応についてです。6月8日から14日間の会期で、市議会第2回定例会が開催されました。

所管である教育経済常任委員会では、公立高等学校に係る授業料無償化に伴う、横須賀総合高等学校の授業料不徴収に関する条例改正及び平成21年度ICT活用教育推進事業の繰越予算の執行による、普通教室用パソコンほか周辺機器一式の買入れについての審議が行われ、22日の本会議で議決をいただきました。学校ICTにつきましては、これにより全体の整備が完了いたします。

また、6月17日には教育経済常任委員会の所管施設視察が行われ、教育委員会については、市立津久井小学校でICT機器を活用した授業の視察が行われました。

続きまして、芸術鑑賞会についてです。6月21日、22日に、よこすか芸術劇場で「第15回 横須賀市小学校5年生 芸術鑑賞会」を開催いたしました。

指揮は神奈川県立追浜高等学校の卒業生で世界的に活躍されている飯森範親さん、演奏は神奈川フィルハーモニー管弦楽団により、行進曲「威風堂々」などが演奏されました。また、「大きな古時計」をテーマに様々な楽器を紹介するコーナーでは、各楽器の音色の違いに目を輝かせる姿も見られました。

公演の中では、参加した小学生全員と神奈川フィルハーモニー管弦楽団が「ピリブ」を共演したり、児童がオーケストラの伴奏により、高らかに横須賀市歌を歌ったりする場面もあり、大変感動いたしました。

7月12日、13日には、小学校6年生を対象に、劇団四季ミュージカル「エルコスの祈り」の公演が予定されています。

私からの報告は以上です。

(質問なし)

日程第1 議案第32号『平成23年度横須賀市立横須賀総合高等学校の入学者の募集及び選抜要綱制定について』

委員長 議題とすることを宣言

(学校教育課長)

議案第32号「平成23年度横須賀市立横須賀総合高等学校の入学者の募集及び選抜要綱制定について」、ご説明申し上げます。

この要綱は、平成23年度横須賀市立横須賀総合高等学校の入学者募集の基本方針として制定するものでございます。

制度面での今年度の変更点でございますが、定時制高校と通信制高校の二次募集におきまして、昨年度までは、募集期間、志願変更期間をずらして行っていたものを、同一日程で行うことに改めました。県の実施要領においては、このケースに限って、同時に2校に出願できるように改めております。この制度変更に加えて、昨年度までの要綱の文言を整理あるいは明確にするため、県の実施要領とも整合性を図りながら、要綱の一部を変更しております。

恐れ入りますが、3ページをご覧ください。昨年度からの主な変更点を中心にご説明させていただきます。

1では「志願資格」を規定しておりますが、この中で(1)「高等学校への志願資格」の「ア」の下3行のかっこ書き、「ただし」以下の3行でございますけれども、こちらを追加いたしました。これは、既に高等学校等に在学している者や、平成23年度の入学者選抜において合格済みの者には志願資格がない旨を、改めて示したものでございます。

2の「募集の方法」、3の「募集期間」につきましては、記載のとおりでございます。4の「志願」につきましては、ページをおめくりいただきまして、4ページの(2)、1行目から2行目にかけての「なお、前期選抜」の後に、「及び連携型中高一貫教育校連携募集の合格者は」を追加いたしました。これによりまして、前期選抜の合格者につきましては、連携募集の合格者についても、志願することができない旨を明記したということでございます。なお、この連携型中高一貫校につきましては愛川町に設置されているもので、同町内の中学校からの志願者に限り、前期選抜と同じ日程で合格させることができるものでございます。

5の「志願変更」、6の「選抜の方法」、7の「選抜のための検査」、8の「学力検査等の期日」については記載のとおりです。

9の「二次募集」についてですが、冒頭でご説明したとおり、二次募集については定時制と通信制が同じ日程になり、二重の志願が認められるようになったことになりました。そこで、昨年度までは「二次募集に係る志願の手続を完了した者は、募集期間を同じくする他の高等学校が行う一般募集若しくは二次募集に志願変更することができる。」旨の一文がございましたが、今年度は、その文言を削除しております。

10の「入学の許可」、11の「入学手続き」、12の「教育長への委任」については記載のとおりでございます。

なお、学力検査等の期日の公式発表につきましては、県立高等学校を設置する神奈川県、市立高等学校を設置する横浜市、川崎市もそれぞれの教育委員会に、「平成23年度県立及び市立高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」を付議することになっております。県と横浜市、川崎市と本市の三市教育委員会の議決後に、「公立高等学校入学者選抜日程」として、正式に記者発表を行う予定になっておりますので、ご了承いただければと思います。

以上で、「平成23年度横須賀市立横須賀総合高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について」の説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。

(森武委員)

3ページの志願資格の(2)「横須賀市立横須賀総合高等学校への志願資格」というところで条件があるのですが、この条件につきましては、神奈川県立高校の志願資格と同じと考えてよろしいのでしょうか。

(学校教育課長)

基本的には同じ条件になっております。

(森武委員)

横浜市、川崎市にも市立高校があるということでしたが、こちらについては、募集資格というのはどのような状況になっているのでしょうか。

(学校教育課長)

例えば、川崎市の定時制課程におきまして、市内の優先枠というものを設ける形でもって規定しているということがございます。これは、横浜市の東部地区から川崎市へ行く生徒が非常に多く、市立高校であるにもかかわらず、川崎

市の生徒が不合格になっているという実態の中で、今年度からそういった制度ができております。

(森武委員)

横須賀市の場合には市内、市外の方を区別していないということですが、それによる支障とか問題点はないのでしょうか。

(学校教育課長)

三浦半島地区に、県立では総合学科高校がないということを含めて、受け入れは全県的に行うということになっておりますが、確かにご指摘のとおり横須賀市の生徒たちだけということではないので、市外からも入ってきておりますけれども、今のところ、大きな支障があるということは聞いておりません。

他に質問・討論なく、採決の結果、議案第32号は、「総員挙手」をもって原案どおり可決、確定する。

(理事者報告 なし)

(委員質問)

(三浦委員)

ご存知のように横須賀市内で新型インフルエンザが発生しましたので、学校の児童・生徒の皆さんに、手洗い、うがい、特に手洗いの徹底をご指導いただけたらと思います。ご自分が発症するという以外に、様々なところに触れてウイルスを移動させるということがあります。食中毒等も流行する時期になってまいりましたので、今一度、手洗い徹底のご指導をお願いいたしたいと思いません。

(学校保健課長)

報道されておりますので内容をご存知かとは思いますが、6月23日に横須賀市保健所から新型インフルエンザの集団発生について報道発表されました。報道を受けて、翌日に市立全学校に、感染があったということで、感染予防に努めるよう注意喚起の旨をFAXで通知しました。横須賀市内ではこれが今年初

めてと聞いておりますので、終息しているという印象がありますが、まだまだ発生しているということで、今後も感染予防について各校に周知してまいりたいと思います。

(齋藤委員)

注意事項の周知をよろしく願いいたします。

(永妻委員)

5月の教育委員会定例会で佐島の丘の室内温水プールについてご報告させていただいているところですが、市議会等への報告をして、今日もタウンニュースに載っておりますし、先日も新聞に掲載されておりましたので、その後の動きがありましたら報告いただければと思います。

(スポーツ課長)

5月の定例会にてご報告申し上げました、「(仮称)佐島の丘室内温水プール」については、その後、6月15日に開催されました市議会教育経済常任委員会において、同様の報告をさせていただいたところでございます。その中で、委員の方々からご質問いただいた主な内容といたしましては、来年オープンということだけでも、運営については指定管理者を導入するのかなど、プールへのアクセスはどうか、相当な経費がかかる訳だけでも市長と相談をしながら利用者を増やすなど適切に対応していただきたい、こういったご意見をいただいたところでございます。

また、昨日、西地区の振興会というものが開催されました。地元の町内会長などがお集まりになる会なのですが、こちらにおいて、地元への説明会ということで私のほうから市議会と同様の説明をさせていただきまして、概ね地元の皆様からは歓迎の言葉をいただきましたが、やはり、会場へのアクセスの件、それから、どうしてもランニングコストがかかってしまうということで、できるだけ利用者を増やせるように市としても努力をして欲しい、このようなご意見をいただいたところでございます。

また、来週は、隣接しております大楠中学校を訪問いたしまして、学校の保健体育科の授業で利用していただくこととなりますので、こちらについても同様の説明をさせていただき、今後は学校、地元等との調整をしながら有効活用を図ってまいりたいと考えております。

6 閉会及び散会の時刻

平成 22 年 6 月 25 日（金） 午前 9 時 46 分

横須賀市教育委員会

委員長 齋 藤 道 子

会議録署名人